

Q5. 転倒に対する不安は大きいですか。(〇は1つだけ)			
1. とても不安である	2. やや不安である	3. あまり不安でない	4. 不安でない
Q6. 週に1回以上は外出していますか。(〇は1つだけ)			
1. ほとんど外出しない	2. 週1回	3. 週2~4回	4. 週5回以上
Q7. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(〇は1つだけ)			
1. とても減っている	2. 減っている	3. あまり減っていない	4. 減っていない
Q8. 外出を控えていますか。(〇は1つだけ)			
1. はい	2. いいえ		
Q8-1. 【Q8で「1. はい」(外出を控えている)と回答した方にお伺いします。】			
外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)			
1. 病気	2. 障がい(脳卒中の後遺症など)	3. 足腰などの痛み	
4. トイレの心配(失禁など)	5. 耳の障がい(聞こえの問題など)	6. 目の障がい	
7. 外での楽しみがない	8. 経済的に出られない	9. 交通手段がない	
10. 新型コロナウイルス感染症の感染予防による外出自粛			
11. その他()			
Q9. あなたの外出する目的は、次のどれですか。(〇はいくつでも)			
1. 買い物	2. 仕事	3. 医療機関への通院	
4. 家族や友人の家などを訪問	5. 外食	6. 趣味・余暇活動	
7. 健康づくりやスポーツ	8. ボランティア活動	9. 農作業	
10. 町内会などの地域活動	11. 老人クラブ活動	12. 散歩	
13. その他()		14. 外出しない	
Q10. 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)			
1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク	
4. 自家用車(自分で運転)	5. 自家用車(人に乗せてもらう)	6. 電車	
7. 路線バス	8. 病院や施設のバス	9. 車いす	
10. 電動車いす(カート)	11. 歩行器・シルバーカー	12. タクシー	
13. その他()			

Q9. 次の項目について、あなたほどのくらの頻度で感じていますか。(〇は1つだけ)

※(1)～(3)それぞれお答えください。

設問	選択肢	決してない	ほとんどない	時々ある	常にある
	(1)自分には人との付き合いがないと感じることがありますか		1	2	3
(2)自分は取り残されていると感じることがありますか		1	2	3	4
(3)自分は他の人たちから孤立していると感じることはありますか		1	2	3	4

Q10. あなたは、将来の自分の日常生活全般について、どのようなことに不安を感じますか。(〇はいくつでも)

1. 自分や配偶者の健康や病気のこと
2. 自分や配偶者が寝たきりや身体が不自由になり介護が必要な状態になること
3. 頼れる人がいなくなり一人きりの暮らしになること
4. 生活のための収入のこと
5. 家業、家屋、土地、田畑や先祖のお墓の管理や相続のこと
6. 家族との人間関係
7. 人(近隣、親戚、友人、仲間など)とのつきあいのこと
8. 子どもや孫などの将来
9. 親や兄弟姉妹などの世話
10. 社会の仕組み(法律、社会保障・金融制度)が大きく変わってしまうこと
11. 言葉、生活様式、人々の考え方などが大きく変わってしまうこと
12. だまされたり、犯罪に巻き込まれて財産を失ってしまうこと
13. 災害発生時の対応
14. 移動手段の確保
15. その他()
16. 特に不安を感じない

問5 地域の活動について

Q1. 次のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(○は1つだけ)

※(1)～(8)それぞれお答えください。

複数のグループ等に所属している場合は、各所属の活動頻度の合計をお答えください。

設問	選択肢	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加して いない
(1)ボランティアのグループ		1	2	3	4	5	6
(2)スポーツ関係のグループ やクラブ		1	2	3	4	5	6
(3)趣味関係のグループ		1	2	3	4	5	6
(4)学習・教養サークル		1	2	3	4	5	6
(5)介護予防のための通いの場(高齢者等サロン)		1	2	3	4	5	6
(6)老人クラブ		1	2	3	4	5	6
(7)区・町内会・自治会		1	2	3	4	5	6
(8)収入のある仕事		1	2	3	4	5	6

Q1-1. ([Q1]の(1)～(8)のようなグループ・会等に年1回以上参加していると回答した方にお伺いします。) 活動をはじめたきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 自分自身の生きがいのため | 2. 心身の健康のため |
| 3. 社会との関わりを持っていたいから | 4. いろいろな人と交流できるから |
| 5. 時間に余裕があるから | 6. 知り合いに誘われたから |
| 7. 楽しいことをしたかったから | 8. 報酬を得られるから |
| 9. 社会貢献したいから | 10. その他() |

Q1-2. ([Q1]の(1)～(8)のようなグループ・会等に1つも参加していないと回答した方にお伺いします。) 活動していない理由はどれですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|--------------------------|
| 1. 経費や手間がかかりすぎるから | 2. 健康面や体力に自信がないから |
| 3. 家庭の事情(通院、家事、仕事、介護など)があるから | 4. そのような活動に取り組む気持ちはないから |
| 5. 気軽に参加できる活動が少ないから | 6. 活動に必要な経験や技術がないから |
| 7. 活動場所が近くにないから | 8. どのような活動が行われているか知らないから |
| 9. 過去に参加したが期待はずれだったから | 10. 一緒に参加する友人や仲間がいないから |
| 11. 大勢の人と一緒にいることが苦手だから | 12. その他() |

Q2. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|------------|------------|------------|-------------|
| 1. 是非参加したい | 2. 参加してもよい | 3. 参加したくない | 4. 既に参加している |
|------------|------------|------------|-------------|

Q3. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に<u>企画・運営(お世話役)</u>として参加してみたいと思いますか。(〇は1つだけ)			
1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない	4. 既に参加している
Q4. 今後、生活に不便を感じている高齢者等のために、あなたができそうな活動(社会参加活動や仕事)はありますか。(〇はいくつでも)			
1. 食事の用意	2. 掃除・洗濯の手伝い		
3. 買い物の手伝い	4. ごみ出しの手伝い		
5. 力仕事	6. 電球の交換や高い所の物を取る手助け		
7. 話し相手や相談相手	8. 気軽に行ける居場所の提供		
9. 通院の送迎や外出の手助け	10. 服薬の確認		
11. 安否確認の声かけ	12. 急に具合が悪くなったときの手助け		
13. 災害時の避難の手助け	14. その他()		
15. できそうな活動はない			

問6	たすけあいについて		
	あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。		
Q1. あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(〇はいくつでも)			
1. 配偶者	2. 同居の子ども		
3. 別居の子ども	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫		
5. 近隣の人	6. 友人		
7. その他()	8. そのような人はいない		
Q2. 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(〇はいくつでも)			
1. 配偶者	2. 同居の子ども		
3. 別居の子ども	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫		
5. 近隣の人	6. 友人		
7. その他()	8. そのような人はいない		
Q3. あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(〇はいくつでも)			
1. 配偶者	2. 同居の子ども		
3. 別居の子ども	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫		
5. 近隣の人	6. 友人		
7. その他()	8. そのような人はいない		
Q4. 反対に、看病や世話をしてあげる人(〇はいくつでも)			
1. 配偶者	2. 同居の子ども		
3. 別居の子ども	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫		
5. 近隣の人	6. 友人		
7. その他()	8. そのような人はいない		

問7 健康について

Q1. 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(〇は1つだけ)

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

Q2. あなたは、現在どの程度幸せですか。(「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として、ご記入ください)
(〇は1つだけ)

とても 幸せ	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点	とても 不幸
-----------	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----------

Q3. この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(〇は1つだけ)

1. はい 2. いいえ

Q4. この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。
(〇は1つだけ)

1. はい 2. いいえ

Q5. タバコは吸っていますか。(〇は1つだけ)

1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている
3. 吸っていたがやめた 4. もともと吸っていない

Q6. 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|---------------------------------|-------------------------|------------------|
| 1. ない | 2. 高血圧 | 3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) |
| 4. 心臓病 | 5. 糖尿病 | 6. 高脂血症(脂質異常) |
| 7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) | 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 | |
| 9. 腎臓・前立腺の病気 | 10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) | |
| 11. 外傷(転倒・骨折等) | 12. がん(悪性新生物) | 13. 血液・免疫の病気 |
| 14. うつ病 | 15. 認知症(アルツハイマー病等) | 16. パーキンソン病 |
| 17. 目の病気 | 18. 耳の病気 | 19. 歯周病・虫歯・義歯等 |
| 20. その他() | | |

Q7. あなたが、介護予防について、市に力を入れてほしいことは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| 1. 運動・体操に関すること | 2. 食生活(栄養)に関すること |
| 3. 口腔機能に関すること | 4. 認知症予防に関すること |
| 5. グループ活動の支援 | 6. その他() |
| 7. 特にない | |



問 10 介護保険制度や高齢社会について

Q1. 地域包括支援センター(※)を知っていますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|------------------------|-----------|
| 1. 知っているし、実際に利用したことがある | } ⇒ Q1-1へ |
| 2. 知っているが、実際に利用したことはない | |
| 3. 知らない | |

※ **地域包括支援センターとは**、地域の高齢の方の心身の健康保持や生活の安定のために、社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員等の専門職が協力して必要な援助を行うことを目的に、中学校区ごとに市が設置しているものです。

Q1-1. ([Q1]で「1. 知っているし、実際に利用したことがある」または「2. 知っているが、実際に利用したことはない」と回答した方にお伺いします。)
地域包括支援センターをどのような方法で知りましたか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|----------|-------------|------------------|
| 1. 広報春日井 | 2. 市のホームページ | 3. 知り合いからのクチコミ |
| 4. 民生委員 | 5. 市役所の職員 | 6. 地域包括支援センターの職員 |
| 7. 各種情報誌 | 8. その他() | |

Q2. 仮に、あなたが、将来、寝たきりや認知症になり、介護が必要となった場合に、どこで介護を受けたいと思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|--|-----------|
| 1. 可能な限り自宅で介護を受けたい ⇒ Q2-1へ | |
| 2. サービス付き高齢者向け住宅(※)等へ住み替えて暮らしたい | } ⇒ Q2-2へ |
| 3. 特別養護老人ホーム(※)や介護付有料老人ホーム(※)などの施設で暮らしたい | |
| 4. その他() | } ⇒ Q3へ |
| 5. わからない | |

※ **サービス付き高齢者向け住宅とは**、高齢者が安心して暮らせるようにバリアフリー化され、緊急時対応サービスなどの利用が可能な、民間により運営される賃貸住宅です。

※ **特別養護老人ホームとは**、常時介護が必要で自宅での生活が困難な利用者を受入れ、入浴・排せつ・食事の介護などの日常生活上の世話、機能訓練、健康管理や療養上の世話を行う施設です。

※ **介護付有料老人ホームとは**、要支援・要介護の認定を受けている人を対象に、入浴・排せつ・食事の介護などの日常生活上の世話、機能訓練や療養上の世話を行う、介護保険の指定を受けた有料老人ホームです。

Q2-1. ([Q2]で、「1. 可能な限り自宅で介護を受けたい」と回答した方にお伺いします。)
それはどうしてですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 自宅だと気が楽で十分な介護が受けられるから | 2. 住み慣れた自宅で生活を続けたいから |
| 3. 施設で他人の世話になるのはいやだから | 4. 他人との共同生活はしたくないから |
| 5. 施設では自由な生活ができないから | 6. 施設に入るだけの金銭的余裕がないから |
| 7. 施設を利用することに抵抗を感じるから | 8. 具体的に施設の内容がわからず、不安だから |
| 9. その他() | 10. 特に理由はない |



Q2-2. (【Q2】で、「2. サービス付き高齢者向け住宅等へ住み替えて暮らしたい」または「3. 特別養護老人ホームや介護付有料老人ホームなどの施設で暮らしたい」と回答した方にお伺いします。) それはどうしてですか。(〇はいくつでも)

1. 家族がいないから
2. 家族は仕事をしているなど、介護の時間が十分にとれないから
3. 家族は高齢や体が弱いなど、介護が困難だから
4. 家族に迷惑をかけたくないから
5. 専門的な介護が受けられるから
6. 緊急時の対応の面で安心だから
7. 自宅で受けられる介護サービスが不十分だから
8. 介護のための部屋がない、入浴しにくいなど、住宅の構造に問題があるから
9. 施設に入るだけの金銭的余裕があるから
10. その他()
11. わからない

Q3. 今後、高齢者に対する施策のうち、国や市が重点を置くべきと感じる施策について、ご回答ください。(〇は3つまで)

1. 移動支援サービス(福祉タクシー、付添介助など)の充実
2. 生きがいづくり・社会参加・就労の支援
3. 介護予防・健康づくり
4. 認知症になっても安心して暮らせるまちづくり
5. 見守りや助け合い活動などの地域での互助活動の充実
6. 在宅介護サービス(ホームヘルパー・デイサービスなど)の充実
7. 在宅医療(訪問診療・訪問歯科診療・訪問看護・訪問薬剤管理指導など、自宅で医療を受けられる体制)の充実
8. 生活支援サービス(家事援助、配食サービスなど)の充実
9. 介護サービスの質の確保・向上
10. 相談窓口や情報提供の充実
11. 利用者が介護サービスを適切に選択することができる環境の整備
12. 家族介護者への支援の充実
13. 入所施設(特別養護老人ホーム・介護付有料老人ホームなど)の整備
14. 高齢者に配慮した住宅整備の推進(サービス付き高齢者向け住宅の供給の促進、住宅改修の促進など)
15. 高齢者虐待の防止
16. 判断能力に支障がある高齢者への支援(金銭管理、福祉サービスの契約など)など権利擁護の充実
17. 災害時の支援体制の充実
18. その他()

■高齢者福祉に関するご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。

Handwriting practice lines consisting of 25 horizontal dotted lines.

◆ご協力ありがとうございました。

